

大化、明治に続く第3の「令和維新」を

代表に加瀬英明氏、約20団体が参加

自由国民新聞

JIYU-KOKUMIN SHINBUN

2021(令和3)年
6月20日
創刊号

発行所：自由国民連合
〒103-0014
東京都中央区日本橋蛸船町
2-15-9-901
電話：03-6661-7828
FAX：03-6661-7829



大化の改新、明治維新に続く第3の「令和維新」を目指すべく保守陣営の結束を呼びかけ20団体が参加して結成された「自由国民連合」の発会式

昭和二十七年（一九五二）年四月二十八日サンフランシスコ平和条約発効により日本が主権を回復し、国際社会に復帰してからちょうど六十九年目の令和三年四月二十八日、憲法を改正し、自主独立国家を目指す新たな国民運動「自由国民連合」（略称「自国連」）の発会式が東京・千代田区永田町の憲政記念館で行われた。自国連は、日本史の大きな転換点だった「大化の改新」、「明治維新」に続く第三の維新を「令和維新」として、①尊皇愛国②反共救国③保守団結④国際連帯——の四つの精神の基に日本再興を目指す。

自主独立国家目指す新たな保守国民運動「自由国民連合」が発足

司会の開会宣言に続き、自国連の紹介動画が会場に流れた後、松永純宗事務総長が自国連設立までの経過を報告した。外交評論家の加瀬英明氏は発会式挨拶で、「日本は今自主独立国家の気概を失ってしまったが、今日の発会式に掲げられたスローガンには『自主独立国家を目指す』と書かれている。憲法改正にはまだ時間がかかると思うが、自衛隊法を改正し自衛隊の呼称を変えるのは今すぐにも出来る」と憲法改正の早期実現の必要性を強調。「五年十年後には、自国

連がこの日発足し、日本がこんなに良くなったと皆で喜べるように一緒に戦っていききたい」と感じ、この自国連を設立した」と、保守陣営の協力を呼び掛けた。来賓として出席した拓殖大学

教授のペマ・ギャルボ氏は、「北京政府は二〇二五年にはアジアを制覇、四九年には世界制覇すると断言している」として中国共産党の領土拡大の脅威を指摘、日本で自国連が保守陣営と団結して中共の脅威に対抗してほしいと激励した。また、日本沖縄政策フォーラム理事長の仲村覚氏が登壇。「この十年間、沖縄は日本の一部だという運動をやってきました。十年目にしてこの様に日本を愛する保守団体を連携しようとする集まりに招かれ、感無量であります」と自国連との連携に意欲を示すとも

大会発言要旨

（2面に
続く）

● 外交評論家 加瀬英明氏



先日エリザベス女王の伴侶フィリップ公が亡くなられウインザー城で王家の葬儀を行いました。その際見事な中庭に陸海空軍の将兵一千名が煌びやかな軍服に身を包み行進して、海軍将校であられたフィリップ公に別れを告げました。私

日本は自主独立国家の気概を失ってしまいました。今日の発会式に掲げられたスローガンには「自由独立国家を目指す」と書かれています。私は憲法改正にはまだ時間がかかると思いますが、自衛隊法を改正し自衛隊の呼称を変えるのは今すぐにも出来ます。そこから

先ずやって頂きたい。五年十年後には今日、自由国民連合が出来てそれにより日本がこんなに良くなったと皆で喜べるように一緒に戦っていききたいと思えます。

● 阿部正寿総裁



今日は発会式ですが、日本の新しい船出であると私たちは理解している。令和丸の進水式である。50年程前に出版されたスイスの間防衛に関する書籍に、如何にして共産主義者が他国を工作、侵略するかが書かれています。それによると、武力を使わないで他国を侵略する段階という項目がある。

第一段階が工作員を敵陣営に送り込み、上層部の掌握と洗脳に努める。第二段階、宣伝工作メディアを利用して大衆を先導する。第三段階、教育の支配。国家意識を崩壊させる。第四段階は、抵抗意識を破壊する。平和や人類愛をプロパガンダとして使用し市

民を誘導する。第五段階、教育やメディアを利用して自分で考える力を奪う、プロパガンダに対する抵抗感をなくする。第六段階では大量に移民をさせてその国、地域を乗っ取る。日本は六段階目の最終ステージに達して既に内部に共産勢力への協力者が多数いる状況だと思ふ。獅子身中の虫を駆逐し、国を動かす、本来の日本を取り戻すためには、一団体では難しい。このため保守団体の皆様と連携していかねばならないと決意し、この自国連を設立しました。共産勢力と戦わずして勝利はない。尊皇愛国、反共救国の旗印のもと、保守団結、国際連帯の思想でこの運動を進めていきたい。皆様のご協力をお願いします。

に、来年行われる沖繩祖国復帰五十周年式典の企画を紹介、「自国連との協力を得て、盛り上げていきたい」と語り、自国連の協力を呼び掛けた。

発会式当日は天候にも恵まれ定員八十名の会場は満員状態。主に地方在住の支持者ら四十名がインターネットを通して参加した。式最後には自国連設立を支持、賛同したおよそ二十の保守団体の代表が登壇、「令和維新宣言」が宣布され、東京都葛飾区議会議員である鈴木信行・日本国民党代表の音頭で万歳三唱し発会式は閉幕した。

ペマ・ギャルポ 拓殖大学教授

一九六五年に日本に来て以来中共の脅威について語り続けて来ました。最近では南モンゴルの教育問題、ウイグルのジェノサイドを通してよく知られるようになり、ウイグル議連、チベット議連に続き最近南

モンゴル議連もできました。本心に喜んでいますが、また、北京政府は変わらず悪行をし続けて来ましたが、領土拡張主義を辞めておりません。二〇二五年にはアジアの覇権を制覇すると断言しています。と連携してもらいたい。



ペマ・ギャルポ

仲村覚・日本沖縄政 策フォーラム理事長

十年間沖縄は日本の一部だという運動をやってきました。十年前は本土の民間団体では沖縄の本土復帰を祝う団体も皆無でした。十年目にし



仲村覚

ることは感無量であります。病気になるのと体の弱いところに症状が出るように、沖縄は日本全体の問題、弱点が一番わかりやすく出る場所です。逆に沖縄をしつかり見ていると日本の問題に素早く対処できます。来年は沖縄祖国復帰五十周年

「令和維新宣言」発布で 尊皇愛国など4大指針発表

自由国民連合は会発足を前にした四月二十八日「令和維新宣言」を発布し、同志の参集を呼び掛けた。民主主義の危機を訴え、日本の衰退を嘆き、浸透圧力を高めて勢力を増す共産主義を克服するため、我が国の土着的伝統精神に根ざす「天民主義」の復活と拡大を強く主張している。

全文以下の通り――。

今日世界は、中国発コロナウイルスの猛威のもと大混乱に見舞われている。一方、国際情勢を見れば、米中対立は深刻の度を加え、一触即発の危機に瀕している。さ

自由国民連合の主な活動計画

- ①日本弱体化を狙ったGHQ(連合国最高司令官総司令部)の占領政策の影響を排除し、国体皇室の伝統(男系による皇位継承など)を堅持する世論の喚起
- ②憲法改正・自主憲法制定の実現
- ③スパイ防止法(知財保護法)の制定
- ④北方領土返還、竹島奪還、尖閣諸島の死守防衛
- ⑤台湾関係法を制定し、台湾を絶対死守
- ⑥日本における防衛力を強化し、そのための軍事的、法的整備の推進
- ⑦中国共産党によるウイグル、チベット、南モンゴル、香港における
- ⑧沖縄県をはじめとし戦略的重要自治体における選挙への積極的な応援
- ⑨日・米・台・豪・印・英ととも海洋秩序と自由貿易体制を堅持し、世界の安全保障に寄与
- ⑩真実を正しく国民に伝えるメ

道を通りつつある。しかし、日本衰退の真の原因は、これらの外的な要因にあるのではなく、根本的な要因は、戦後七十六年間にわたって失われてきた、日本精神の喪失によるものである。これは内外の共産主義勢力や、その他の悪徳勢力による絶え間なき侵略活動の結果である。

このような状況で日本を再建する道は、もはや時代遅れの民主主義ではなく、天を中心とし

る少数民族および自国民への差別、弾圧、虐殺、臓器収奪などの人権問題の解消

⑪百年の大計を図る人材を育てる教育を目指す

⑫外国人の公務員就職への規制案項を設ける

⑬「慰安婦」問題、「徴用工」問題、南京「虐殺事件」などの歴史認識の誤謬を糾す

た天民主義によらなければ道はない。天民主義を基礎として日本復興を目指すのが「令和維新」である。これは日本史にある「大化の改新」(六四六年)、日本近代化を成し遂げた「明治維新」(一八六八年)に続く第三の維新と位置付け、日本再興の最後の道であると考えている。「令和維新」は次のことを中心目標と定める。

- 一、尊皇愛国
- 一、反共救国
- 一、保守団結
- 一、国際連帯

このような旗印のもと、我々愛国の勇士が結集し、自由国民連合を発足させた。我々は、この運動を活発に展開することによって、日本と世界の平和自由、繁栄と幸

ディアの正道を求める

⑭中国共産党の打倒を目指す、中国の民主化運動に協力し連帯する

の誤謬を糾す

福のため献身的努力を尽くすことをここに誓い、高らかに宣言する。

令和三年四月二十八日
自由国民連合

対共産主義には正しい歴史観と宗教マインド必要

【解説】

本宣言は、自由国民連合の設立および自らの存在意義そのものを日本と世界に問うものである。同連合は、この宣言によって、その活動の中心命題を明確に「尊皇愛国」「反共救国」「保守団結」「国際連帯」の四つにおいている。

「尊皇愛国」は国民の精神的支柱を、神話時代からの理想的ガバナビリティ・システムであり、人類史上屈指の大発明といえる「天(神)と直結する皇」のご存在に置き、敬愛し、愛する祖国繁栄の基となそうとするものである。その典型的エピソードが仁徳天皇の「民の寛」伝説である。

場所はありません。大東亜戦争で全国民を挙げて沖縄を死守する為に闘い、占領後も沖縄県民が日本を恋慕して運動し続けたので起こった奇跡です。五十年前のその精神に我々も立ち返り日本復興の渦を起さねばなりません。沢山の企画がありますので、自国連の皆様協力を得てぜひ盛り上げて行きたいと思えます。

が見向きもされなくなってしまうことなど、まさに天の計らいとも言える。この「すめらぎ」を抱く大和の国には「天民主義」がある。明治維新を導いた吉田松陰は「人君の天職は、天民を治むるにあり」と言い、篤農家・二宮尊徳は「それ農夫は天子の民なり、藩侯の衰邑を余に託する所以は、天民を安んぜんと欲するなり」と言っている。

民との関係性を天が祝福しているのは、少し情緒的言い方になるが、今上陛下の即位式。各国からの招待客が見守る中、土砂降りの雨が瞬時に止み、一気にピーカの晴天となり、あまつさえきれいな虹さえかかってしまう奇跡。その逆に、万世一系を危うくする女性宮家論などが出たタイミングで、内親王の婚約問題でとんでもないスキャンダルを起す人物が現われ、ふくらみかけていた皇室潰しの陰謀

天民である国民はどこかの国のように、奴隷には決してならない。「反共救国」「保守団結」「国際連帯」唯物主義の塊である共産主義の狡知に打ち勝つには、天民主義のような宗教マインドが必須となる。文化破壊を狙って来る敵には正しい歴史観も必要になる。今こそ保守連合が必要な時。日本の保守団体よ、尊皇愛国の下に一つになれ。世界の保守団体よ、国を超えて一つになれ。とこの「令和維新宣言」は必死に訴えている。

那覇市議会で中国人権状況意見書が全会一致採択

【那覇発】三月二十五日の「天紀元時報」によると、沖縄県那覇市議会は同月二十二日、中国共産党政権によるチベット・ウイグル人弾圧に懸念を示し、日本政府と国会に調査と抗議を求める意見書を全会一致で可決した。

に証言したことを取り上げた。意見書はまた、中国人権問題に対する政府の対応は「到底容認できるものではない」と強く批判し、「日本政府として人権問題を重視する同党の体質をうまうま突いたためだ。沖縄は知事がオール沖縄などといっていることからも分かるように、きわめて野党色が強い」というより、CCPPが自国領を主張するほど、さまざまなレベルでの侵略工作が進む危険地帯だ。基地反対闘争ばかりでなく、全レベルでの選挙でもCCPPの浸透度はますます高いものがある。

この日本型統治スタイルは江戸時代の「領民のために領主がいる」という形でも連綿と続き、今日にまで至っている。奴隷制度を作らない天皇と臣

の成果は、やはり次第で選挙結果にも良い影響を及ぼすのではないか、との期待を高めている。